

二ツ井町との合併については、3月30日に秋田県知事に合併申請書を提出後、5月6日付けで知事から決定書が交付され、5月26日には総務省告示により、正式に決定しました。現在、合併に向けおよそ1900件に及ぶ事務事業の調整作業を進めています。また、7月1日からは新「能代市」市章、デザインの新募集を行います。

問合せ 企画政策係 ☎89-2142

第7回合併協議会

6月2日、第7回合併協議会が開かれ、今後の法定協議会の日程や合併準備の基本方針、スケジュール、電算システムの統合、市章の制定、新市の事務組織・機構などについて合併協議会に報告があり、了承されました。

■今後の協議会開催予定（開催地）

- 7月1日（二ツ井町）
- 8月23日（能代市）
- 10月7日（二ツ井町）
- 11月4日（能代市）
- 18年2月3日（二ツ井町）

■合併準備事務の基本方針について

○人事組織部門

- ・部、課の配置、班制、係制、事務分掌について早期に確定する。
- ・異動の内示は遅くとも2月初旬を予定。

○財政部門

- ・財政分科会で新市予算編成方針を決定し、暫定予算を決定する。
- ・指定金融機関を新市誕生までに決定する。

○例規編さん・事務事業部門

- ・12月末で例規原案を確定する。
- ・合併時までに調整する事務事業については12月末までに完了する。
- ・新市に必要な申請書、証明書などは3月中旬までに印刷を行う。
- ・文書の整理と目録作成を行い、収納場所を決め、合併時までに移動を完了させる。両市町で使用、保存している各帳簿類、歴史的文書、施設図面、各種補助事業書類、統計データなどについて、すべて把握し、新市に引き継ぐよう慎重に進める。

○電算統合部門

- ・合併時の確実な安定稼働を最優先したシステム構築を進め、合併の日に稼働できるよう準備を行う。

○財産管理部門

- ・本庁、支所移転準備のため、新市準備・移転計画（仮称）を策定し、職員配置レイアウト、引越越しスケジュールなどを定める。
- ・改修が必要な本庁舎、支所および施設などを調査し改修時期を調整する。

- ・両市町有財産は、目録を作成し、新市に引き継ぐ。

○閉庁および開庁準備部門

- ・閉庁式は、両市町それぞれで対応する。
- ・開庁式は、合併当日の執務開始前に両庁舎で同時に行う。

- ・合併当日に「新市公式ホームページ」をスタートする。新市の広報紙第1号を4月に発行できるように準備を進める。
- ・案内板、交通標識などの改修は、合併時までに改修するもの、新市において改修するものを区分して行う。

○住民周知

- ・合併に伴い変更される住居表示、役所の機能配置・組織機構、業務内容については、広報、ホームページなどにより周知を図っていく。また、合併時までに調整することとした使料・手数料や地域自治区の概要などについては、住民説明会を開催し、周知に努める。
- ・市民便利帳を作成し、2月末までに全戸配布する。